

ますは

「こうなったのは」

「こうなったのは、イスラエルの人々が、彼らをエジプトの地から、エジプトの王ファラオの支配から導き上った神、主に対して罪を犯したからである。」

(列王記下 第17章7～8節・旧約聖書593頁)

はじめに

イスラエル王国の歴史を記す列王記、特に北王国の神への態度を見てきました。悪王の評価の代名詞となった「ヤロブアム」、そして武力でのし上がったオムリが神をないがしろにし、その結果、王国史上最悪な時代を築いたアハブ家を登場させました。神はその罪を見逃さず、アハブの家を滅ぼしました。しかし、神はむやみに裁かれる方ではありません。今日はここに至るまでの経緯をこの17章から見、私たちの信仰姿勢を整えたいと思います。

こうなったのは

まずこの章の最初に北王国滅亡の経緯を記した上で、「こうなったのは」とその理由を述べています。エジプトの支配から解放した「主に對し、罪を犯したから」(7)と明確に指摘し、その罪が「他の神々を恐れ敬い」、「諸国民の風習に従い」、「王が取り入れた風習に従った」からだと具体的に挙げています。

神を捨てたアハブの家はこの世の力に支配され、「淫行、汚れ、放蕩、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、嫉妬、怒り、利己心、分裂、分派、妬み、泥酔、馬鹿騒ぎ、その他このたぐいのもの」(ガラテヤ5:18～21)として、生活に現れました。神の民たちは、世の力に支配されていたエジプトから解放され、神の祝福に歩んでいたはずでしたが、神を捨てたことで、他の価値観に頼り、この世の影響を受け、この世の楽しみを求めようになっていきました。そして高をくくって、その生き方をやめなかった。だから、神が裁い

たと言うよりも、自滅したのです。

こうなる前

神への背信は、ほんの小さい出来事から始まります。放置していくとどんどん膨らんでいく性質を持っています。主イエスは少しの存在で膨らませてしまうパン種(イースト菌)に注意するよう、教えられています。

イスラエルの人たちは、まず「主に対して正しくないことをひそかに」行い始めました(17:9)。そして高き所(神棚)を築き、木の下に立てていた偶像を神殿に置くようになります。どんどん大胆になっていき、最後は「自らを(偶像に)売り渡し」(17:17)、「このようなことをしてはならない」との神の言葉も聞き入れず、神に従うことをかたくなに拒んでいきます(17:14)。そして空しいもの(偶像)に従って歩むことで、自らも空しくなっていきました。

神の憐れみ

そのような、どんどん罪に染まり、空しくなり、自滅の道をたどる者たちに、神は何度も「立ち帰りなさい」と語られます。北王国が滅びたのは、常に神の語りかけがあったのにもかかわらず、自分の状態が空しくなり続けていることを考えようとせず、そればかりか、それを手放そうとせず、自分の心を売り渡し、かたくなに拒み続けていったからです。私たちは「立ち帰り」との語りかけをしっかりと聞き、神に従うべきなのです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「こうなったのは、イスラエルの人々が、彼らをエジプトの地から、エジプトの王ファラオの支配から導き上った神、主に対して罪を犯したからである。彼らは他の神々を畏れ敬い、主がイスラエルの人々の前から追い払われた諸国民の風習と、イスラエルの王たちが取り入れた風習に従って歩んだからである。…『このようなことをしてはならない』と主が言っておられたにもかかわらず、彼らは偶像に仕えたのである。実際、主は、すべての預言者、すべての予見者を通して、…こう厳しく命じられていた。『悪の



道から離れて立ち帰りなさい。すべての律法に従って、私の戒めと掟を守りなさい。…』しかし、彼らは聞き従わなかった。自分たちの神、主を信じなかった先祖がかたくなであったように、彼らもかたくなであった。」(列王記上 17:7～14)

どうぞ、私が世の楽しみに幻惑されず、世の力が引き起こす罪の恐ろしさを知り、神の祝福の道をそれそうになった時には、神に立ち帰ることができるように導いてください。間違ってもかたくなになって自滅した民たちのようになりませんように、御名によってお祈りいたします。アーメン。

深読みにチャレンジ!

箴言 (68) 第3章30節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

- ◎協会共同訳 「訳もなく他人と争うな あなたに悪事を働いていないなら。」
- ◎口語訳 「もし人があなたに悪を行ったのでなければ、ゆえなく、これと争ってはならない。」
- ◎新改訳 「あなたに悪いしうちをしていないのなら、理由もなく、人と争うな。」

「他人と争うな」

自分に「悪事を働いて」いるという理由があるのなら争って良いかというと、そうではありません。箴言の教えにあるように、そのような場合でも思慮深い対応が必要です。

ただ、私たちの日常に、ここで指摘されている、悪事もされていないのに「訳もなく他人と争う」場面があるでしょうか。思い浮かぶいくつかの要素を列記してみることになります。

- ①自分の心身の不良／ストレスがたまっていたり、体の不調、様々な問題が積み重なっていると心の余裕を失い、何でもないことに腹が立ちます。
- ②誤解／相手の何気ない言動に過敏に反応して、自分は攻撃されているんだ、嫌われているんだと思い込んでしまうことによって、相手を批判的に見てしまいます。
- ③自己批判／自分の立場を守ろうとしたり、自

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思えます。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
 - c アゲルの言葉 (30:1～33)
 - d レムエルの言葉 (31:1～31)

分の権威を損ないかねないような状態に陥った時、さらには相手への競争心によって、自分を高めるための行動に出てしまう。

④全体の雰囲気／そこに所属している集団の雰囲気が、何か事があればそのミスをとがめようとするような、またそれが日常的に起こる場合、その雰囲気に飲まれ、相手に配慮の欠けた言動をとるようになります。

つまり、自分自身の心身、信仰のコンディションを良い状態に保つなら、防ぐことができるのだと言えます。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈禱課題」も祈る。

【月曜日】 ◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

サムエル記上第8章3節「だが、息子たちは父の道を歩まず、不正な利益を求め、賄賂を取って裁きを曲げた。」◆エリの息子たちの傍若無人な様子を見ていたのにもかかわらず、なぜサムエルは気をつけて子育てをしなかったのだろうか。それだけ悪がはびこっていたのだろう。常に世の中は悪にひかれ、深まり続ける。サムエルの子たちもその影響を受けていたと考えられる。金銭をもらって、神の言葉として都合のいいことを伝える、偽預言者になりさがってしまった。私たちも祈って導こうとしないなら、家族は世の力に取られてしまう。

●賛美 / 381 ●祈禱課題

- ◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。
- ◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】 ◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

サムエル記上第9章17節「サムエルがサウルに会うと、主はサムエルに告げた。『見よ、私があなたに言ったのはこの男だ。この男がわが民を支配する。』」◆「他の国々のように王がさばく国にしてほしい」と民たちは願った。「神よりも人」との選択は、その後、国が滅びる原因となった。私たちは自分がどのように振る舞うべきかは任されている。だが、それは自分の力で人生を歩んでいるのではなく、自分を理解し、見えない力で私たちに導いてくださる神がいて、はじめて成り立っている。私たちの王は神である。自分、また人であってはならない。

●賛美 / 382 ●祈禱課題

- ◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】 ◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

サムエル記上第10章27節「しかしならず者たちは、『こんな男に我々が救えるか』と言って彼を侮り、贈り物を持って行かなかった。だがサウルは何も言わなかった。」◆王として選ばれたのは神である。とするならば、その人物に対する評価をしてはならない。神が適任者としたからだ。その神の評価をくつがえすような行為が「ならず者」「よこしま」な信仰である。神から選ばれたとするならば、私たちもまたそれに敬意をはらうべきである。牧師もそう、役員もそうである。そして、その者たちが責任を全うできるように祈るのも、また神に敬意をはらう行為なのだ。

●賛美 / 383 ●祈禱課題

- ◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように
- ◆宗教法人を取得できるように
- ◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

サムエル記上第11章15節「民は皆ギルガルに行き、主の前でサウルを王とした。それから、会食のいけにえを主の前で屠り、サウルもイスラエルの人々もすべて、大いに喜び祝った。」◆民は神に感謝をささげる時に用いる犠牲をささげた。つまり、彼らは、神を王として感謝していることがわかる。確かに、王を立てたことは神の意にそわいている。しかし、人を王とするのではなく、その上に神が王として支配されているとの自覚があればよいのだ。私たちは常に「会食のいけにえ」をささげる姿勢を持ちたい。イスラエルは、この直後から、その心を忘れてしまうのだ。

●賛美／384 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

サムエル記上第12章3節「さあ、主と主が油を注がれた者の前で、私を訴えなさい。…誰かの手から賄賂を取って、何かを見逃してやったことがあるか。私はそれを償おう。」◆サムエルは、自分の最後が迫った時、もし今までに不利益をこうむらせたことがあったら、訴えろと言った。これは、サムエルの生涯において、神にあって一点の曇りもないとの宣言だ。私たちは欠点もあり、間違いもある。おそらく、それを最後まで持ち続けていたならば、心苦しく過ごすことになる。だが、私たちは主イエスの十字架によって、この宣言ができるようにされていることを思いだそう。

●賛美／385 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

サムエル記上第13章4節「イスラエルのすべての人々は、サウルがペリシテ人の守備隊を破ったこと、またそれによって、イスラエルがペリシテ人の憎しみを買ったことを聞いた。」◆この最初の戦いで勝利を収めたのはだれか。ヨナタンである。ところが、サウルはそなたを横取りした。サウルの高慢は、すでにこの頃から出始めていた。もちろん、部下の、息子の手柄を用いて、自分の地位を高めることはどこでも行われていたことだ。だが、サウルが神を王としていたなら、ヨナタンの名を示したはず。高慢は神の前の高慢からくる。

●賛美／386 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

サムエル記上第14章29節「ヨナタンは言った。『私の父は皆を悩ましている。見よ、この蜜をほんの少し味わっただけで、私の目は輝きだした。』」◆サウルは自分が戦いもしないのに、むちゃくちゃな誓いを立て、そのためイスラエル軍は力を発揮できなくなってしまう。格好だけをつけて、現実足をつけておかなければ、内容は信仰的であっても、祝福されはしない。ヨナタンはその愚かさを、命令違反をして抗議した。私たちは現実を見誤ってはならない。そして、把握した上で、どのように祈るべきか考えるべきだ。

●賛美／387 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしよ

●きょうのせいしよ

【サムエルきじょう 3:1~21】

「サムエル」

(サムエルきじょう 3:10)

サムエルは おさないころから しんでんで かみさまの ごようをしている エリのもとにあずけられ せいかつをしていました。おかあさんの ハンナが かみさまと そのように やくそくをしたからです。

サムエルは ときどき さびしいことが あったかもしれませんが かみさまの ごようを いっしょうけんめいに しました。ですから、かみさまにも ひとびとにも あいされ、よろこばれるものとなっていました。

あるとき、「サムエルよ サムエルよ」とよばれました。エリは ろうじんになっていたので、いつも ベッドで ねていて、また めも あまり みえなくなっていました。なので、サムエルが エリの せわをしていたのです。そのときも、エリに よばれたとおもい、エリのところに行きました。すると、「わたしは よんでいないよ」

といわれます。ふしぎだなあと おもいながら、じぶんの へやにもどると、また「サムエル サムエル」とよぶこえがきこえます。

またエリの ところにおいて、よばれたことをつたえると、エリは きがつかしました。かみさまが およびになっていたのです。

エリは いいました。「つぎに よばれたら『しゅよ おはなしてください。しもべは きいております』といいなさい。あなたをよばれているのは かみさまだ」。サムエルが へやにもどると「サムエルよ サムエルよ」とよばれましたので、「しゅよ おはなしてください。しもべは ききます」とこたえました。すると、かみさまは、これから エリのかぞくにおこることについて おはなしになりました。

そのころ、かみさまの こえを きいてそれを ひとびとにつげる「よげんしゃ」が いませんでした。サムエルは かみさまの ことばをきき、つたえ、そして たみたちを しんこうにみちびく、たいせつなやくわりをするようになっていきます。

●かんがえてみよう

☆サムエルは だれに つかえていましたか。(サムエルきじょう3:1)

☆サムエルは あるひ こえをききました。どんなこえでしたか。(サムエルきじょう3:4)

☆サムエルは エリに おしえられたとおりに こたえました。なんとこたえたのですか。(サムエルきじょう3:10)



なみむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

さあえるをよべれた

		た	さ		む	え		よ
え			よ	た	を		れ	
さ			え	る			た	
	え	さ				む	よ	を
	だ		れ	を			さ	る
	る		む	よ				れ
					よ	さ	る	ば
よ			ば	さ	た	れ	を	え
		を	る	え				た

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① のみかびとしも
- ② とのしょばも
- ③ すむたこち
- ④ なみみり

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「海の事故」

新聞を読んでいて、「海のレジャーで心停止 ほとんどが中高年 『加齢のリスク』要注意」という、衝撃的な見出しに食いついてしまいました。

記事によると、石垣島周辺のマリンレジャーで心停止になった人で、40代から70代の人々が占める割合が全体の7割にのぼるとのこと。ただ遊泳するだけでなく、スキューバダイビングやシュノーケリングなどでの事故が絶えないようです。

私もこの夏、孫と泳いでいて実感したのですが、

普段運動している私でも、肉体だけでなく、心肺機能の衰えを自覚しました。「何メートルでも泳げる」と自負していたのですが、いつのまにか「何メートルも泳げない」体になっていました。イメージとは恐ろしいもので、波を切って泳げると思っていたら、逆にあやうく溺れそうになったのです。3~4日後、その海岸で男性が亡くなったとのニュースが飛び込んできたのですが、60代だったとのことで、「うわー、自分だったかも」と思っていました。

よく、運動会の保護者の飛び入りリレーで前の人になって転ぶ人がいます。イメージが先行して。体がついていないんです。海の事故も同じです。来年の夏に間に合うよう、「プールで鍛えなおそう」と心に誓いました。

聖書ふれあい街歩き

●ツアルモン山

一般的に、30年で言葉が変わると言われています。聖書翻訳事業も、それを意識しているわけではないでしょうが、唯一の正典である聖書もまた定期的な見直しをしてきました。信仰生活に影響が及ぶからです。口語訳聖書は旧約が1955年、新約が1954年に翻訳されているのですが、私自身、愛着はあったものの、2018年、協会共同訳が出版されるにあたり、ここが替え時とばかりに、公用聖書としました。

一番慣れなかったのは固有名です。口語訳で覚えていた呼称ではなくなったものが多く、今でも戸惑うことがあります。

今回、詩編を読んでいて改めて「ツアルモン山」に気がきました。「ヘルモン山」かなと思って調べると、別の山であること、2箇所にしがでてこないことがわかりました。詩編68:15と士師記9:48です。聞き慣れないので口語訳を見てみると、「ザルモン山」となっていました。正直、「なんか、見たことがあるような、なかったような」という山です。「黒い」とか「暗い」という意味の語なので、よけい目立たなかったんですかね。場所はわかっていますが、サマリアのシエケムに近かったのではないかと推定されています。

ななめ聖書 先週のこたえ

る	の	か	せ	え	も	ら	き	い
え	ら	き	の	る	い	せ	か	も
せ	も	い	か	き	ら	る	え	の
ら	い	る	き	か	え	も	の	せ
の	き	も	い	せ	る	え	ら	か
か	え	せ	も	ら	の	い	る	き
い	か	え	る	の	せ	き	も	ら
き	せ	ら	え	も	か	の	い	る
も	る	の	ら	い	き	か	せ	え

- ①たやさぬせきにん
- ②あいするよめ
- ③むねにだく
- ④かいとる



エフェソでのパウロ

その頃、この道のことでただならぬ騒動が起こった。デメトリオと言う銀細工師が、アルテミスの神殿の模型を銀で造り、職人たちにかなり利益を得させていた。彼は、この職人たちや同じような仕事をしている者たちを集めて言った。「諸君、ご承知のように、この仕事のお陰で我々はどうしているのだが、諸君が見聞きしているとおり、あのパウロは『手で造ったものなど神ではない』と言って、エフェソばかりでなくアジア州のほとんど全地域で、多くの人を説き伏せ、改宗させている。これでは、我々の仕事の評判が悪くなってしまうおそれがあるだけでなく、偉大な女神アルテミスの神殿もないがしろにされ、アジア州全体、全世界が崇めるこの女神のご威光さえも失われてしまうだろう。」人々はこれを聞いてひどく腹を立て、「偉大なるかな、エフェソ人のアルテミス」と叫んだ。(使徒言行録19:23~28)



アルテミス像

【門前町】

パウロがこれからの宣教についての打ち合わせをしていた頃、起こるべくして起こったといえる騒動が発生します。

このエフェソは、申し上げていたように、アルテミス神殿があった宗教都市でもありました。アルテミス神殿に参拝する客を目当てにした商売も盛んに行われ、町の経済を潤していました。

日本で言うなら「門前町」です。大きな寺(神社)があることで多くの参拝者が訪れるため、その周囲に宿屋や食べ物屋やおみやげ屋などができ、自然、参拝者が町に落としていくお金で町は潤い、町は繁栄していくのです。

浅草寺の参道にある仲見世は、日本で最も古い商店街の一つで、江戸時代から多くの参拝者があり、参道を掃除するという条件で出店が認められ、現在に至っているとのこと。今や多くの外国人も訪れて、仲見世の店でお土産を買っています。ちなみに、一番売れるのは「人形焼き」と「雷おこし」だそうです。

コロナ禍のおりには、どの観光地も客足が遠のき、死活問題になっていましたが、このデメトリオも、パウロの説く教えが売り上げに響くと感じ、商売仲間に訴えたのでした。アルテミス信仰などどうでも良い人々、自分の商売のことだけを考えていた人たちが、営業妨害を理由にパウロ迫害に走ったのでした。

主イエスは、エルサレムに入城してすぐ、同様の光景を見て激怒され、屋台をひっくり返され、「ここは祈りの家でなければならないのに、あなたがたは強盗の巣にしている」と叫ばれました(マタイ21:12~など)。エルサレムの神殿に向かう参

道に、参拝者の便宜を図るために、いつからか、本来は自分たちが持参しなければならないはずの「犠牲」などを売るような店が出現していたのです。「家から持って行くのはたいへんだから、神殿で売っている犠牲を買えばいいよ」という感覚です。神礼拝がいい加減になっていた証拠であり、それを知っているながら暗黙の了解をしていた祭司たちは、きっと袖の下で出店料をもらっていたはず。あまりにも堕落している姿に、主イエスは怒りを露わにされたわけです。

私たちもマンネリ化したような信仰であってはなりません。常に心からの礼拝を献げていきましょう。

【アルテミス】

アルテミスとはどのような神だったのでしょうか。まず、自然界の守護者とされていたので、狩猟や農耕に従事する者の信仰の対象となりました。さらに、出産や子育てを助ける女神と考えられていたことで、出産が命がけであった当時、女性たちから特に強く崇拝されたと言われていました。写真にあるように、体に複数ついているコブのようなものは乳房で、豊穡さをも示しています。日本で言うと「水天宮」のようなものです。

先回も記したように、エフェソのアルテミスは神殿が巨大であったため、アルテミス像がある他の場所よりも参拝者数がありました。

デメトリオもアルテミスの像ではなく、神殿の模型を造っていたほどですから、神殿見たさの観光客もいたでしょうが、自分の商売にケチを付けられ、宗教を利用して後ろめたさもあって、「女神のご威光」を持ち出して、正当化しようとしたのでしょうか。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されておられ、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が違うため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2025年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日に加え、守っています。

顕現節(1/6～#3/4)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#3/2)として守ります。

四旬節(#3/5～#4/12)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#3/5)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#4/13～4/19)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#4/13)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/17)、十字架にかかれた受難日(#4/18)と過ごしていきます。

復活節(#4/20～#6/7)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/20)から始まります。春分の日後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/29)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日#6/1)となります。

聖霊降臨節(#6/8～#11/29)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#6/8)から始

まり、三位一体主日(#6/15)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/30～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/21)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/11・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/8・6月第二)
父の日(6/15・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/23・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・水)
成人祝福礼拝(#1/14・1月第二)
聖書愛読週間(#3/23～29)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/27)
最後の晩餐集会(#4月17日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/1・6月第二*今年は第一)
弾圧記念礼拝(#6月22日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月6日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/14・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/2・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・水)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙 2:5:17 など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ~ 20 など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記 15:26 など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙 1:5:51 など)

教会の信条

さがみはら きょうかい いか しんじょう かか
相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし
私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

しゅ
主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、ひとびとを救い、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦 牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

